

公益財団法人ロッテ財団 2025 年度奨学生の募集について

2024.12.3

1 応募資格…以下のすべてに該当する者

- 1) アジア諸国(中国を除く)から来日している私費留学生(在留資格:留学)
- 2) 2025 年 4 月 1 日現在で工学部又は工学研究科正規課程に在籍する、35 歳以下の者
- 3) 2025 年 4 月又は 10 月進学予定者については、申請時点で進学が確定している者のみ申請可
- 4) 2025 年 4 月 1 日から原則として 2 年間奨学金を受給できる者 (現課程の在籍残期間が 2 年に満たない場合でも応募可)
- 5) 成績評価係数が 3.0 以上の者
- 6) 日本語能力が十分な者(JLPT N1 程度)
- 7) 他の奨学金を受給していない者
- 8) 奨学生交流会(年 4 回を予定)に必ず出席出来る者
- 9) 2024 年 12 月 20 日(金)14:00~(予定)の留学生課面接、および 2025 年 1 月 29 日(水)の財団面接に必ず出席できる者

Sufficient Japanese ability equivalent to JLPT N1 level is required to apply.

2 援助の金額、援助の期間

月額: 18万円

期間: 原則として 2025 年 4 月より最長 2 年間。但し、各課程の最上級年次の奨学生は、上級の課程に進学することが条件。

3 推薦人数 1 名

4 提出書類(全てデータで提出)

- 1) 奨学金申請書(所定用紙、**日本語自筆**、写真貼付)
*担当部課等の欄は空欄のまま提出すること
- 2) 履歴書(所定用紙、**日本語自筆**)
*現在までの学歴に空白期間がないよう記入すること
- 3) 本人申告書(所定様式、PC 作成)
*「(2)経済状況」欄の 2024 年度授業料については、申請時は空欄で提出のこと。
*「(3)連絡先」欄は留学生の友人等ではなく、確実に日本で連絡の取れる連絡先を記入すること(指導教員等)
- 4) 2025 年度奨学金申請書テキストデータ(所定様式、PC 作成)
- 5) 在学証明書 [又は合格通知書(写)]
*応募書類の提出時点で合否未定の者は応募不可
- 6) 在留カードの写し (両面)
- 7) 成績証明書 (学士課程以降、直近のものまで)
*別紙参照のうえ算出した成績評価係数を余白に鉛筆書きで記入すること
- 8) 私費外国人留学生身上書 (所定用紙)
- 9) 家計状況申告書 (所定用紙)
- 10) 経済状況調査書(所定様式)
- 11) 民間奨学金申請時の心得 (所定用紙)
- 12) 日本語能力試験に合格している者は「認定書」および「合格結果通知書」の写し (得点の表記のあるもの)
- 13) 配偶者がいる場合、配偶者の収入証明書(源泉徴収票等)の写し
*1)~2)は、日本語で直筆 3)~4)は PC 作成。
*8)~9)は、2024 年 10 月以降に、他の奨学金応募で既に提出したことがある場合は不要。

以下は工学部・工学研究科からの推薦が決まったら提出

- 14) 指導教員(アドバイザー)による推薦状 (A4 1 枚、様式任意) *PC 作成可、日本語で作成。内容確認のため封印せずに提出。

5 申請書類の提出先 工学部・工学研究科教務課国際交流係 (中央棟3F)

6 締切日 2024 年 12 月 9 日(月)

2025年度に他奨学金について受給が決定している者ならびに申請中(直接応募含む)の者については選考対象外とします。

2025 年度一般奨学生(春季採用)募集要項

1. 趣旨

公益財団法人ロッテ財団（以下本財団という）は、日本の大学または大学院等で学ぶ主としてアジア諸国からの留学生のうち志操堅実・学力優秀でありながら、経済的理由により学業の継続が困難な者に対して支援を行い、もって、諸国間の友好親善、国際交流及び人材の育成に寄与することを目的とします。

2. 特徴

本財団の奨学金の特徴は次のとおりです。

- (1) 奨学金は支給とし、返済の義務はありません。
- (2) 奨学生の卒業後の就職、その他一切については、本人の自由とします。

3. 奨学生の応募資格

- (1) 日本以外の国籍を有し、主としてアジア諸国から来日している私費留学生
- (2) 大学の学部又は大学院の正規課程に在学する者
- (3) 最短修業年限までの支給期間が1年以上見込まれる者
- (4) 2025年4月1日現在で35歳以下の者
- (5) 在留資格「留学」を有する者
- (6) 修学のために経済的援助を必要とする者で、2024⁵年度に他の奨学金及び多額の収入を得る予定のない者（他の奨学金との併給は認めない）
- (7) 配偶者がいる場合、配偶者の年収が500万円未満であること
- (8) 学業、人物ともに優秀である者。現在もしくは1学年下の学業成績が、在学する（していた）大学の基準でGPA 3以上であること。
- (9) 日本語による意思伝達が可能である者（日本語能力試験N1取得程度）
- (10) 国際理解と国際間の友好親善に積極的に協力する者
- (11) 本財団の奨学生交流会（年4回程度を予定、うち1回は宿泊を伴う研修旅行）に出席できる者
- (12) 本人の状況確認の為、年数回の本財団事務局との面談に応じることのできる者

4. 採用予定人員 16名程度

5. 奨学金の額、支給期間・方法、支給期間の延長

- (1) 支給金額 一人当たり年額216万円（月額18万円）

- (2) 支給期間

原則として、2025年4月1日から最長2年間とします。なお、応募の時点で各課程の最終学年に在籍する者は、選考面接日時点で、上級の課程（学部から博士前期課程又は、博士前期課程から博士後期課程）に進学することが決定していることが条件となります。

(3) 支給方法

奨学金は原則として、毎月 28 日（当日が銀行の休日となる場合は前営業日）に財団が指定する金融機関の本人名義の口座に入金されます。

なお、第 1 回目の奨学金は、2025 年 4 月 28 日に入金されます。

(4) 支給期間の延長

支給期間の最終年度に限り、1 年間を限度として支給期間延長を申請できます。但し、延長期間は正規修業期間内とします。

（なお、選考委員による面接等の審査を経て合否が決定されます）

6. 奨学金の支給停止又は打ち切り

奨学生がロッテ財団奨学生としての義務を履行しなかったとき、又は奨学金を本来の目的に使用しなかったとき等の他、下記事項等に該当する場合、原則として、その事由の発生した月の翌月から奨学金の支給を停止（支給の再開もある）又は打ち切ることがあります。

(1) 奨学金の支給停止

- ① 理由なく 1 ヶ月以上にわたり、連絡がとれなかった時
- ② 在籍する大学の学則で定められた長期休業期間以外に、あらかじめ届け出て 1 ヶ月以上日本を離れる時。この場合は、離日の翌月から奨学金の支給を停止し、帰国後本人からの申請があれば支給を再開する。
- ③ 1 ヶ月以上の病欠、理由のない長期欠席等により学業に支障がでる時
- ④ 本財団奨学生としての義務（交流会への出席、各種届出・報告事項の提出等）を果たさなかった時
- ⑤ その他、財団で奨学金の支給停止について相当と判断した時

(2) 奨学金の打ち切り

- ① 募集対象校以外へ転学した時
- ② 学業成績又は素行が甚だ不良の時
- ③ 留年した時、又は、卒業あるいは修了延期の恐れが生じた時
- ④ 留学生としての資格を失った時
- ⑤ 学則により処分を受けた時（軽微なものを除く）
- ⑥ 応募書類の記載事項に重大な虚偽が発見された時
- ⑦ 奨学金の一部又は全部を本来の奨学金の用途以外に使用した時
- ⑧ 配偶者がいる場合、その年収が 500 万円以上となった時
- ⑨ 奨学金を必要としない理由が生じた時
- ⑩ 本財団の目的に反する言動をおこなった時
- ⑪ 本財団若しくは本財団の支援企業の名誉を傷つけ又は著しく迷惑をかけた時
- ⑫ その他、支給停止の事由が度重なる場合等、財団で奨学金の打ち切りについて相当と判断した時

7. 募集方法

本財団が募集対象校とする大学等を通じて募集します。

8. 応募の手続

以下の書類を揃え、在学する大学の留学生事務担当窓口に提出してください。

- (1) 奨学金申請書（所定の様式、自筆にて）
- (2) 履歴書（所定の様式）
- (3) 本人申告書（所定の様式）
日本留学の目的・将来希望する進路については、財団指定のテキストデータ（10）にて提出
- (4) 在学証明書 修士課程または博士課程に進学する者は合格を証明する文書（大学の発行する合格通知書またはその写し）
- (5) 在留カードの写し
- (6) 成績証明書：現課程のもの。入手不可能の場合は、前課程のもの。
- (7) 推薦状：学部長又は指導教員等によるもの。用紙は、A4 サイズで1頁。
- (8) 日本語能力試験に合格している者は「合否結果通知書」（得点表記）の写し。日本語能力試験未受験の者は、指導教員等による、N1相当であることを保証する文書。
- (9) 配偶者がいる場合には、配偶者の収入を証明する公的文書等の写し
- (10) 本財団が指定する項目のテキストデータ

なお、大学の事務局は、推薦状を開封し、以下の書類を 2024年12月26日（木） までに、本財団事務局まで電子メールに添付し、提出してください。

- ① (1)から(9)までの書類のPdf データ
- ② (2)、(3)および(10)のExcel データ

9. 選考及び決定

- (1) 推薦された者のうち書類審査を通過した者について、本財団に設置する奨学生選考委員会の選考面接を経て、理事長が奨学生を決定します。

(注) 書類選考を通過した者には、2025年1月23日までに電子メールにて大学事務局宛に面接の詳細連絡をいたします。

面接は 2025年1月29日（水） に東京都内にて 実施（時間・場所等は後日、大学事務局宛に電子メールにて連絡、財団の都合でオンラインに変更になることもあります） 致しますので、書類審査を通過した申請者は必ず面接を受けて下さい。面接に来られない場合は不採用となります。

- (2) 採用決定者については 2025年2月6日までに大学事務局に通知します。

10. 個人情報の取り扱い

奨学金への応募に際して本財団にご提供いただいた氏名、住所、メールアドレスその他の個人情報は、以下の目的のために利用します。

- (1) 奨学生選考の実施（出願処理、審査等）

- (2) お問い合わせ対応、奨学金応募者及び奨学生に対するご連絡
- (3) 採用決定後の奨学生の管理

- (4) 奨学生に対する奨学金に関する資料及び交流誌の送付、その他本財団に関する情報の提供
- (5) その他上記利用目的に付随する目的

なお、本財団のプライバシーポリシーについては、
<https://www.lottefoundation.jp/about/privacy.html> をご覧ください。

《問合せ先》 公益財団法人ロッテ財団 事務局 奨学事業担当
〒163-1413 東京都新宿区西新宿 3-20-2
e-mail:zaidan.lotte@lotte-hd.co.jp
TEL:03-5388-5564 Fax:03-6276-5652

以上

申請書類記入上の注意

全般的事項について

- (1) 奨学金申請書は、日本語(楷書)にて、自分が手書きしPdfで提出すること。
履歴書および本人申告書は、パソコンで記入し、PdfとExcelデータで提出すること。
氏名等財団が指定するデータは、テキストデータでも提出すること。
- (2) アルファベットは活字体で、数字は算用数字で記入すること。
- (3) 該当する欄はすべて記入すること。

「奨学金申請書」について

- (1) 漢字名の名前を持つ場合は、氏名欄に漢字を記入し、フリガナをつけること。
- (2) 在学大学名等欄は、大学名を記入し、学部の場合は学部名・学科名・年次を、大学院の場合は、研究科名・専攻名を記入し、該当する課程を○で囲むこと。
なお、在籍する大学もしくは大学院で異なる呼称を用いている場合はそのように訂正すること。
- (3) 入学時期は該当するものを○で囲むこと。
- (4) 年次は記入時点ではなく、**2025年4月1日現在**で記入すること。

「履歴書」について

- (1) **セル等の変更は行わないこと。**
- (2) 高等学校から時系列に現在の大学(大学院)在籍まで、学歴、職歴、その他を通して空白の期間がないように記入すること。
- (3) 在籍した学校名については、卒業か中退どちらかを記入すること。
- (4) 職歴については国名・都市名を記入のこと。
- (5) 日本語能力試験について、現時点で合格しているものに丸をすること。取得年月も記入のこと。
- (6) 日本語学習履歴については、該当するものに丸をすること。複数可。

「本人申告書」について

- (1) **セル等の変更は行わないこと。**
- (2) 本国(実家)の住所欄は、漢字表記がある場合には漢字も併せて記入すること。
- (3) 家族氏名欄には、父母のほか、配偶者・子供・兄弟姉妹についても記入すること。
- (4) 職業・勤務先欄は、具体的に記入すること。小売店の経営などの場合は店名および店種を記入。
(例1:勤務先「天津不動産」職種「不動産斡旋業;従業員2人」
例2:勤務先「フエ穀物雑貨店」職種「コンビニ;家族経営」)
父母死亡の場合は「死亡」と記入し、生前の職業・勤務先を記入すること。
在学中のものは学校名・学年を記入すること。
- (5) 配偶者が留学生又は社会人で、奨学金、給与所得等の収入がある場合には、「経済状況」の「③ その他の収入」「内容」欄に記載すること。
- (6) 単発の奨学金がある場合は総額を⑤に記載し、それを12ヶ月で割った金額を月額として、下の段に記載し、その月額を①から⑤の合計金額に含めること。
- (7) 「日本留学の目的」および「将来希望する進路(又は、留学後の予定)」は、テキストデータでも提出のこと。

テキストデータでの提出について

以下の内容については、テキストデータでも提出のこと。**セル等の変更は行わないこと。**

- ・読みカナ・氏名、出身地、性別、年齢(2025.4時点)
- ・大学院名・研究科名・専攻名・年次 もしくは、大学名・学部名・学科名・年次(2025.4時点)
- ・入学時期、日本語能力試験のレベル・総合得点・試験実施日
- ・日本留学の目的、将来希望する進路(または留学後の予定)
- ・携帯電話番号

申請書類の提出期限

各大学の締切り期間までに、申請書類を揃え、所属大学の留学生事務担当窓口に提出すること。
質問等は各大学の担当者に問い合わせ下さい。なお、当申請に関する書類につきましては、当財団で厳重に管理し、選考目的以外に使用したり、申請者の許諾なく第三者に開示しません。

2025年度 奨学金申請書

公益財団法人ロッテ財団
理事長 重光 昭夫 殿

貴財団の奨学金を受給したく申請致します。

申請年月日 西暦 年 月 日
フリガナ

申請者署名 _____

写真 (カラー)

(3.5×4.5cm)
上半身の写真

裏面に氏名を書いて
のりではりつけること

氏名 (アルファベットで記入) フリガナ					
氏名 (漢字名又はカタカナ)					
国籍		在留資格		性別	<input type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女
生年月日	西暦 年 月 日生	年齢	2025年 歳 4月1日時点	結婚	<input type="checkbox"/> 既婚 <input type="checkbox"/> 未婚
現住所	(〒 -)	最寄り駅	線 駅		
	電話 ()	携帯電話 ()			
	E-mail: (パソコン)				
	E-mail: (携帯)				
在学大学名等 (ニ〇二五年四月一日時点)	大学	大学 学部	学科 ()	年次	
	大学院	大学院	研究科 専攻		
		修士課程 (博士前期課程)			()年次
		博士課程 (博士後期課程)			()年次
	入学時期	西暦 年	4月入学	・	10月入学
申請者の大学に おける担当部課等	担当部課名 (フリガナ) 氏名 E-mail:	電話 ()			
指導教員等	職名 (フリガナ) 氏名	電話 ()			

履 歴 書

(フリガナ)
氏 名：

西暦 2025 年 4 月 1 日現在

来日時期：

学 歴・職 歴 等

在学・勤務期間	所在地・学校名・研究科・専攻 勤務先・所在地・職務内容（役職名）	年数	
年 月 月～ 年 月	高等学校・卒	年	卒業 ・ 中退
年 月 月～ 年 月		年	
年 月 月～ 年 月		年	
年 月 月～ 年 月		年	
年 月 月～ 年 月		年	
年 月 月～ 年 月		年	
年 月 月～ 年 月		年	
年 月 月～ 年 月		年	
年 月 月～ 年 月		年	
年 月 月～ 年 月		年	
日本語能力試験	取得せず ・ N1 ・ N2 ・ N3 （取得年月日： 年 月）		
日本語学習履歴	独学 ・ 日本語学校 ・ 中学校 ・ 高校 ・ 大学 ・ その他		
賞 罰			

(注) 留学準備期間・兵役期間なども含めて、高等学校入学から現在に至るまでの
学歴・職歴等について時間の切れ目なく時系列に記載してください。

なお、所在地は国名・都市名を記入のこと。（例：中国・大連市、韓国・釜山市）

公益財団法人ロッテ財団

履 歴 書

(フリガナ) ペ ヨンジュン
氏 名： 裴 勇浚

西暦 2025 年 4 月 1 日現在

来日時期： 2024年4月

学 歴・職 歴 等

在学・勤務期間	所在地・学校名・研究科・専攻 勤務先・所在地・職務内容（役職名）	年数	
2015年3月～2018年2月	韓国・大田高等学校・理系 化学専攻・卒	3年	卒業 ・ 中退
2018年3月～2018年3月	韓国・自宅・留学準備	1ヶ月	
2018年4月～2022年3月	京都大学・工学部 工業化学科・卒	4年	卒業
2020年9月～2021年8月	シンガポール国立大学（京都大学交換留学プログラムにて工学部選抜生として留学）	上記の内、1年	
2022年4月～2024年1月	韓国 釜山市・兵役・主として釜山で研究所勤務	1年 10ヶ月	
2024年2月～2024年3月	韓国・自宅・留学準備	2ヶ月	
2024年4月～現在	東京大学大学院・工学系研究科 応用化学専攻	6ヶ月	
年 月～ 年 月			年
年 月～ 年 月			年
日本語能力試験	取得せず ・ N1 ・ N2 ・ N3 （取得年月日：2013年7月）		
日本語学習履歴	独学 ・ 日本語学校 ・ 中学校 ・ 高校 ・ 大学 ・ その他		
賞 罰			

（注）留学準備期間・兵役期間なども含めて、高等学校入学から現在に至るまでの学歴・職歴等について時間の切れ目なく時系列に記載してください。

なお、所在地は国名・都市名を記入のこと。（例：中国・大連市、韓国・釜山市）

公益財団法人ロッテ財団

本人申告書

西暦 年 月 日現在

フリガナ : _____

氏 名 : _____

あなたの本国（実家）の住所(アルファベットで)

あなたの本国（実家）の住所(漢字表記がある場合には漢字も併せて記述して下さい)

あなたの本国（実家）の電話番号

(1) 家族状況（両親、配偶者、子供、兄弟姉妹）

家族氏名	続柄	年齢	現住所	職業・勤務先 (勤務内容詳細)・在籍学校
	父			勤務先： 職種・職位：
	母			勤務先： 職種・職位：

(2) 経済状況

平均収入月額合計 (①～⑤の合計)		円	摘 要	
内 訳	①本国等からの仕送り額	円	仕送り者名 と続柄	
	②アルバイトの収入	円	職務内容	
	③その他の収入	円	内 容	
	④奨学金 (現在受給している内容)	円	奨学金名称 受給期間	年 月～ 年 月
	⑤単発の奨学金 総 換算月	円	奨学金名称 受給時期	年 月
現時点で他財団に奨学金を応募している場合はその財団名を記入				
住居費月額 (食費含まず・自己負担分)	円	住居区分(寮・下宿・アパート・借家・持ち家・その他) ルームシェア (している・していない)		
2025年度授業料年間支払額(イ)	円	免除の有無(全額免除、一部免除、免除なし)		
免除額(減免額) (ロ)	円	(イ)-(ロ)が実際に支払った授業料年間支払額		

(3) 連絡先（自分の国へ一時帰国している時、長い間旅行している時などの日本での連絡先）

フリガナ			
氏名	申請者との関係 ()		
現住所	(〒)	電話()	-

日本留学の目的・将来希望する進路（又は留学後の予定）は、財団指定テキストデータにて提出してください。

2024年度一般奨学生(秋季採用)奨学金申請書テキストデータ

項目	テキストデータ	記入例 等
氏名のフリガナ、氏名、出身地、性別、年齢(2025.4時点)	各セルに 記入して ください	コマツ ヒロシ、小松 宏、日本、男、23歳
大学院名、研究科名、専攻名、年次 もしくは、 大学名、学部名、学科名、年次 (2025.4時点で記入して下さい)		ロッセ大学大学院、工学研究科、食品工学専攻、博士後期課程1年 もしくは、 ロッセ大学、工学部、食品工学科、3年
入学時期		2025年4月入学
日本語能力試験のレベル、総合得点、試験実施日		N1、140/180、2022年1月
日本留学の目的		200字以内
将来希望する進路		200字以内
携帯電話番号		090-1234-5678(半角にて)
自宅の最寄り駅(路線名)		初台(京王新線)

*2024年10月以降に提出したことがある場合は提出不要です。

私費外国人留学生身上調書

1. 身分・名前等

身分	学部 年 MC 年 DC 年	学部研究生 大学院研究生	学籍番号	
学科名 専攻名		指導 教員	研究室 TEL	
氏名	(漢字)			既婚・未婚
生年月日	年 月 日生 (年齢 才)		国籍	
東北大学 入学前の 在籍大学				年 月 卒業・修了
東北大学 での異動 (新しい順番に)	在籍身分	在籍期間		
		年 月 ~ 現在		
		年 月 ~ 年 月		
住居 (○で囲む)	ユニバーシティ・ハウス青葉山		国際交流会館三条第一会館	
	ユニバーシティ・ハウス三条(Ⅱ・Ⅲ)		国際交流会館三条第二会館	
	ユニバーシティ・ハウス片平		ユニバーシティ・ハウス長町	
	国際交流会館東仙台会館			
	県・市営住宅・民間アパート(住所)	

2. 家族状況 (母国の家族情報を含むこと。)

*配偶者が学生の場合、在籍学校名・所属学部研究科・学年を記入する

氏名	続柄	年齢	同/別居	職業	勤務先または学校名
	父				
	母				

*

*2024年10月以降に提出したことがある場合は提出不要です。

家計状況申告書

在籍	学部 年	学部研究生	学籍番号
	MC 年 DC 年	大学院研究生	
氏名			

家計状況

* 2023年4月から2024年3月までのあなたの家計状況について、1ヶ月を平均して記入してください。

* 2023年10月入学の場合は2023年10月から2024年3月までについて記入してください。

収入		支出	
自己資金(預金)	円	授業料	円
仕送り	円	住居費	円
奨学金	円	生活費	円
その他()	円	その他()	円
合計	円	合計	円

特記事項(経済状況について特に強調したいことがあれば記入してください)

奨学金受給状況

* これまでに奨学金をもらったことがありますか? 有り・無し (○で囲む)

* 有る場合は、以下に記入してください。

もらっていた期間	月額・年額(○で囲む)	奨学金の名称
年 月 ~ 年 月	月額・年額 円	
年 月 ~ 年 月	月額・年額 円	

*この2年間で申請して不採用だった奨学金名と申請した年を記入して下さい。(例:2023年 ○○奨学金)

授業料免除の状況(研究生の期間を除く)

* 該当箇所を○で囲む

年	後期	全額免除	半額免除	1/3免除	申請中	申請したが不許可だった
2024	後期	全額免除	半額免除	1/3免除	申請中	申請したが不許可だった
	前期	全額免除	半額免除	1/3免除	-	申請したが不許可だった
2023	後期	全額免除	半額免除	1/3免除	-	申請したが不許可だった
	前期	全額免除	半額免除	1/3免除	-	申請したが不許可だった

※本紙を申請書類一式に添えて提出してください。

－奨学金申請時の心得について－

東北大学 教育・学生支援部 留学生課 国際教育係

2024.07.01

1. 申請の前に

・応募条件や申請書の書き方など、分からないことがあった場合は所属部局の奨学金担当係に問い合わせてください。個人で財団へ直接問い合わせはしないこと。

・総長特別奨学生や授業料も支給される奨学金に採用された場合など、支給期間中の授業料免除申請が出来ない場合があります。必ず予め所属部局の奨学金担当係に確認してください。

2. 申請前チェックリスト

手書き・電子共通

- 申請資格、採用後の義務(認定式、交流会、定期課題等)を確認したか。
- 申請書類がすべて揃っているか改めて確認したか。
- 併給不可の他の奨学金を受給又は申請していないか。
- 面接がある場合、必ず出席できるように予め交通費、場所、日時等を確認したか。
- 学部・研究科名等は省略せず、正式名称で記載したか。
- 財団が指示する記入上の注意や指定の書き方に沿った書き方をしたか。
- 記述する項目は記入欄の7割以上は記入したか。
- 記入することが無い欄は空欄とせず「0」(ゼロ)や「なし」と記入したか。

手書きの場合

- 黒のボールペンで記入したか。※フリクション不可
- 記入した申請書類は第三者が見て判読可能な文字であるか。
- 修正液(テープ)は使用していないか。※訂正の場合は訂正印を押す又は新たな用紙に書き直すこと

申請書類に不備があった場合、学内選考において、低評価となる場合があります。提出前に必ず再度確認し、下記に記名の上、本紙を申請書類一式に添えて提出してください(データ提出可)。

学籍番号:

氏 名:

※ 大学を通さず直接応募または継続受給の申請等を行う場合は、必ず前もってその旨を所属部局の奨学金担当係に連絡してください。

別紙

成績評価係数 計算方法

下記の計算式により小数点第二位まで算出（小数点第三位を四捨五入）した数字を成績証明書(写)に記入して下さい。

〔成績評価係数の算出方法〕（小数点第三位を四捨五入）

4段階評価（パターン1）	成績評価				
	優	良	可	不可	
4段階評価（パターン2）	A	B	C	F	
4段階評価（パターン3）	100～80点	79～70点	69～60点	59点～	
5段階評価（パターン4）	100～90点	89～80点	79～70点	69～60点	59点～
5段階評価（パターン5）	S	A	B	C	F
5段階評価（パターン6）	A	B	C	D	F
成績評価ポイント	3	3	2	1	0

〔計算式〕

$$\frac{(\text{「評価ポイント3の単位数」} \times 3) + (\text{「評価ポイント2の単位数」} \times 2) + (\text{「評価ポイント1の単位数」} \times 1) + (\text{「評価ポイント0の単位数」} \times 0)}{\text{総登録単位数}}$$

※合格の評価は加算しない。（係数値算出から除外）

別紙

GPA(Grade Point Average)算出方法について

代表例

1.GP (Grade Point)

成績の評価		
5段階評価	素点	GP
AA	100-90	4.0
A	89-80	3.0
B	79-70	2.0
C	69-60	1.0
D	59-0	0.0

2.GPA 算出方法

算出した数値の少数点第3位以下は切り捨てる。

累計 GPA 計算式

$$\text{累積 GPA} = \frac{\text{(在学全期間に評価を受けた授業科目の GP} \times \text{当該授業科目の単位数) の合計}}{\text{在学全期間に評価を受けた授業科目の単位数の合計}}$$

3.GPA 対象授業科目

- ① 「認定」・「合格」・「PASS」等は対象とならない。